

令和2年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市永田地区センター
対象期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日
指定管理者	アクティオ株式会社
実施日	令和3年6月18日
点検方法	指定管理者から提出された業務点検様式の内容審査及び実施ヒアリング
講評	新型コロナウイルス感染症対策として、受付に透明フィルム、アルコール設置、職員による巡回消毒のほか、臨時休館中に特設ページ「STAY HOME」を開設するなど、利用者が安心して利用できる施設運営に取り組んだ。
指摘事項	なし
改善状況	—
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	目標達成率は56.21%(様式1参照)
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	利用者数35,699人(前年比54%、様式2参照)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体平均で32.7%(前年度42.5%)
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正に執行されている(様式3参照)
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	通信カラオケ使用料、コロナ対策用品、Web予約システム導入費用等(様式4参照)
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	計34回。延参加人員は307人
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正に運営されている
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正に管理されている(様式6,7参照)
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	誘導灯設備器具交換工事、防火ダンパー動作部交換作業等を実施(3か所)
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正に実施されている(様式10参照)
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適正に実施されている(様式11参照)
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	整理整頓され、案内表示も適正である。
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	館内に掲出するとともに、受付に備えられている。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正に実施されている。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	常備している。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	常備している。
		消防計画の作成・提出状況	適正に行っている。
	保険	施設賠償責任保険への加入	加入済み
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適正に実施されている。
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	ごみゼロルート回収に参加、市内中小企業に優先発注。	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	8/3-31書面開催。(様式15参照)
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	なし
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	特になし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	新型コロナウイルス感染症対策として、受付に透明フィルム、アルコール設置、職員による巡回消毒のほか、臨時休館中に特設ページ「STAY HOME」を開設するなど、利用者が安心して利用できる施設運営に取り組んだ。		なし